

21世紀型寺小屋が面白い!?

妙圓寺で囲碁修行!?

in 平塚

昨年十月九日、平塚市土屋の妙圓寺で「二十一世紀型寺子屋」が開催された。参加者は土屋小学校中高

学年の子どもたち二六人と、神奈川大学松岡ゼミの学生やOB、地域の大人たち。学年の子どもたち二六人と、神奈川大学松岡ゼミの学生やOB、地域の大人たち。学年の子どもたち二六人と、神奈川大学松岡ゼミの学生やOB、地域の大人たち。

最高の秋晴れで大きな富野山が見えた。午前は里山で野菜の収穫。野山を駆け回る子どもたちの笑顔は底

ちによるわら草履づくりや竹とんぼ、お手玉など伝承遊び。初めて見る技術に、子どもたちは大喜びだった。

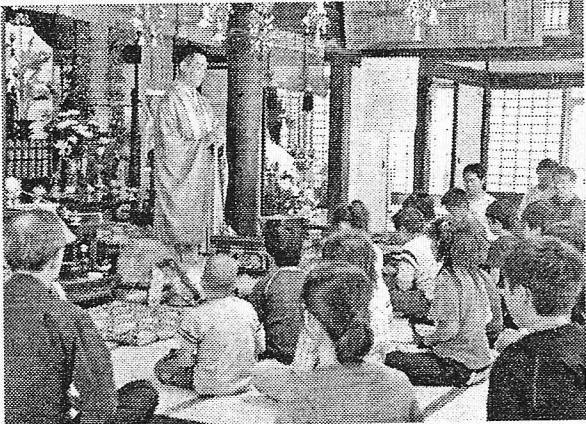
囲碁講座は私が担当し、子どもと学生、大人も参加した。二年生の横山君も飛び入りで奮闘した。最後にみんなで校歌や「故郷」を唄い、一日が終わった。

「寺子屋」は昨年に続き二回目。神奈川大学松岡ゼミの学生たちが地域の協力を得て企画・実施した。素敵な報告書ができた。

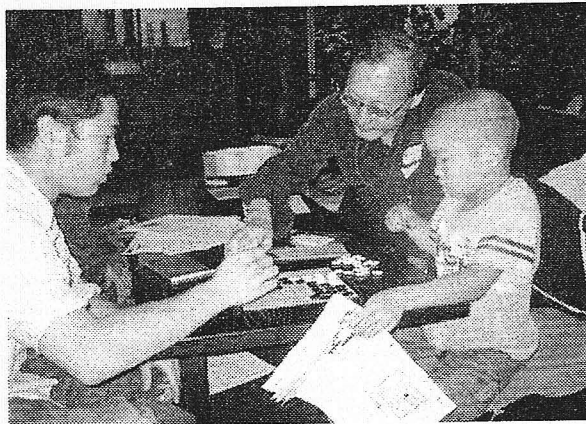
豊かな自然に触れ温かな人の心に触れ、楽しい時を共に過ごす。僕たちが失った大切なものを作り直す力が、そこから生まれてくるのではないか。

異分野、異世代が子どもを囲んで地域でもう一度つながりあう。小さくてもこんな動きがこの国の隅々に生まれると素敵だ。

感想文を二つ。「楽しかった。全部楽しかった。一番楽しかったのは、いご」(三年すずきたかふみ)、「わが人生最良の日」(阪間光子さん八十歳)



①妙圓寺のご住職から座禅修行の手ほどきを受ける子どもたち②囲碁講座は大人気だった



(木谷)